

オンライン学科教習利用規約

富士センチュリーモータースクール（以下「当校」という。）では、オンライン学科教習を下記の要領で実施しております。この利用規約の内容をご確認いただき、同意の上ご利用くださいますようお願い申し上げます。

記

1 オンライン学科教習について

オンライン学科教習（以下「本教習」という。）とは、当校が教習生に対して、動画配信システム上で学科教習を配信するものをいいます。なお、システム上で配信されない教程については、これまでと同様に学校教室において対面での実施となります。対面で受講していただく教程は以下の5教程です。通学生は予約が必要となります。配車係までお問い合わせください。

第一段階 1-1『運転者の心得』教程 1

第二段階 2-1『危険予測ディスカッション』教程 11

第二段階 2-2『応急救護処置Ⅰ』教程 12

第二段階 2-3『応急救護処置Ⅱ』教程 13

第二段階 2-4『応急救護処置Ⅲ』教程 14

} 3 時限連続での受講が必要です

本教習は 24 時間学科教習が視聴可能となっておりますが、ときにより、サーバメンテナンスその他の理由により教習動画の配信を停止する場合があります。予めご了承ください。また、システム障害等、特別な事情により本教習が実施できない場合は、対面（従前の方法）により実施する場合があります。

2 受講前の準備に

1) 使用端末について

本教習は、インカメラがある…パソコン、スマートフォン、タブレットから視聴（受講）ができます。

ブラウザは GoogleCrome を推奨します。

学科教室や、他の教習生のそばで受講される場合は、イヤホンをご使用ください。

※イヤホンの貸し出しはしていませんのでご自身でご準備ください。有線タイプを推奨します。

2) 通信環境の準備

通信環境は教習生自身でご準備ください。教習動画は 1 教程 2 GB ほどの重量級データとなります。Wi-Fi 通信環境、いわゆるギガ放題での受講を推奨します。ただし、通信状況の良し悪し

などが視聴（受講）に影響する場合がありますのでご注意ください。

当校は、通信環境、視聴場所について一切関与せず、またあらゆる責任を負いません。

また、Wi-Fi の利用料及び、データ通信料は教習生のご負担となります。ご了承ください。

3) 教習生情報の登録

受講中の本人確認のため、本教習を利用しようとする教習生情報（教習生番号・氏名・性別・教習区分・パスワード・顔写真等）を当校職員がシステムへ登録します。

パスワードは初期設定で「000000」となっています。ご自身により任意で変更をお願いします。

3 受講中の注意事項

1) 本人確認及び顔認証 ※顔認証が正しく行われない場合は**再生が強制停止**します

視聴（受講）中は、不正な受講を防止するため、AIによる顔認証が実行されています。

認証成功の状態が、再生終了まで継続された場合のみ視聴完了となります。

受講者自身の顔を教習画面の指定された枠の中央に合わせた状態を保ち受講してください。

顔認証に失敗すると、教習動画の再生が停止されます。この場合、改めて視聴（受講）が必要となりますのでご注意ください。認証失敗となる事例は次のとおりです。

- ・端末のインカメラの画角の中央に顔が写っていないとき（教本をみたり、ノートをとったりしていると、エラーが出る場合がありますので長時間教習画面から目を離さないようにしましょう。）
- ・顔全体が隠れるようなマスク、帽子を深く被っているとき・・・帽子は脱ぎましょう。
- ・暗すぎ、または明るすぎて、顔が明瞭に写っていないとき（背景が悪影響となる場合）

2) 端末の不正操作 ※不正操作がされた場合は**再生が強制停止**します

視聴（受講）中は、端末の不正操作にご確認ください。不正操作の一例は次のとおりです。

- ・視聴中に着信、メッセージの受信へ応答したとき
※ご利用の端末によっては、着信受信そのもので停止する事例も確認されています。
- ・視聴中に画面（ウインドウ）を開いたり触ったりしたとき
- ・視聴中にウインドウ上で音量操作をしたとき ※物理的なボリュームボタン操作は問題なし。
- ・視聴中にイヤホンが外れたとき（Bluetooth イヤホン）※有線イヤホンは問題なし。
- ・視聴中は一時停止、送り、戻し操作はできません。
※履修済教程の再受講時は操作可能です。

3) 禁止行為

○教習動画の写真撮影、録音録画、またはダウンロード及びSNS等インターネットへの投稿は違法行為となります。違法行為が確認された場合、法的措置を講じさせていただきます。

○視聴（受講）中は、AIによる顔認証が適時行われており、撮影保存されています。

視聴中に、着替えなどをしないようご注意ください。

○他の端末での通話、メッセージの送受信、ブラウジングなどの操作全般

○インカメラの前に写真・動画を置くなど、不正に顔認証を成功させようとする行為

○離席 ○居眠り ○飲酒喫煙 ○食事（夏場の水分補給は含みません）

○複数人での受講 ○移動中の受講 ○ベッドで寝転んでの受講 ○その他の不適切行為
上記のような禁止行為が認められたときは、視聴が正常に完了した場合でも教習不成立とし、
視聴実績を取り消し、再度視聴（受講）していただくこととなります。

4 受講後の注意事項

1) 視聴（受講）完了時の操作

教習動画の再生終了時に、画面の指示に従い 10 秒以内に【認証】ボタンを押すこと。
視聴完了後、質問の有無についてのダイアログ画面より、質問、不明点などを受け付けます。
質問がなければ、【履修完了】ボタンを押して、終了となります。
質問に対する回答は、電話または LINE のメッセージ配信を使用します。

2) 教習の成立について

教習生が視聴（受講）を正常に完了した後に、顔認証システムが撮影した認証データを用いて
当校スタッフによる目視確認をもって教習成立の判定を行います。判定処理が完了すると教習生
のページ上で履修済みの教程として確認可能となります。

※目視確認に用いた認証データは、目視確認の作業以外には使用しません。

また目視確認作業の終了時に削除するものとします。

3) 教習の不成立（視聴実績の取り消し及び再視聴（受講））について

**顔認証システム及び当校スタッフによる目視確認において次のようなことが認められた場合は、
視聴の実績を取り消し、再度視聴（受講）が必要である旨を電話または LINE で通知します。**

- 他の端末での通話、メッセージの送受信、ブラウジングなどの操作全般が疑われるとき
- 居眠りをしていると認められるとき
- 受講中の離席、視聴中断、及び本人以外の受講が認められたとき
- 本人以外の方が同席しているとき（複数人での受講を含む）
- 移動中（歩行中、走行中の車内、公共交通機関利用時）に受講しているとき
- 写真や動画をインカメラの前において不正に顔認証を成功させようとしたとき
- 食事をしながらの受講が認められたとき ※夏場の水分補給などは含みません
- 飲酒や喫煙をしながらの受講が認められたとき ※カラオケボックスなどでの受講は NG です。
- ベッドに寝転がって受講しているとき
- その他目視確認により、不適切であると判断されたとき

なお、当校は上記に該当し、教習不成立、再視聴（受講）との判定されたことに対する責任は
一切負いかねます。異議申し立ても受け付けません。予めご了承ください。また、前各項目に掲げる
行為によって当校又は第三者に損害が生じた場合、利用者は全ての法的責任を負うものとします。

5 オンライン学科教習利用についての注意事項全般

1) 先行学科

特定の学科教習（先行学科）を受講完了していないと実施できない技能教習があります。

○教程 1「運転者の心得」

第一段階全ての教習を受講できません。（入校時に対面で受講していただきます。）

○教程 25「経路の設計」、教程 26「高速道路での運転」

第二段階の技能教習項目 12「自主経路設計」14「高速道路での運転」を実施できません。

仮免許試験合格後、他の教程に優先して受講してください。

先行学科を受講されていない場合、該当する技能教習は実施できないため教習予約はキャンセルとなります。当日キャンセルはキャンセル料がかかりますのでご注意ください。また、合宿生は延泊となり延泊料もかかります。合わせてご注意ください。

2) 第二段階教程 16『適性検査結果に基づく行動分析』の視聴（受講）について

運転適性診断票（K型）を使用します。視聴（受講）を開始する前に準備をお願いします。

紛失された方は、事前に受付までお問い合わせください。

3) 技能検定の受験資格

修了検定受験には第一段階の全教程を、卒業検定受験には第二段階の全教程を、それぞれ履修済（別途効果測定も含む）としなければ受験できません。

特に合宿生は、先延ばしにせず早めに視聴（受講）を進めていくこと。

※視聴済と履修済は厳密には違います。教習成立の判定をもって履修済となります。

4) 普通二輪課程の教習生への注意事項

第一段階の技能教習修了までに、第一段階の学科教習全教程を履修済としてください。

履修済でない場合は、技能教習第二段階に進めず、それ以降の教習予約がキャンセル（有料）扱いとなるおそれがあります。また、合宿生は延泊となり延泊料もかかります。

5) システム障害発生時の対応について

本システムへ突発的な動作不良や、通信障害（切断）により、視聴（受講）が停止し、50分間の視聴時間が確保されなかった場合は、視聴そのものが無効となり、改めて視聴していただくこととなります。万が一、そのような事態となった場合は、大変申し訳ございませんが、再度視聴（受講）いただきますことをご理解、ご了承ください。

なお、長期にわたりシステムが復旧できない場合は、学校教室にて対面で実施します。

6) 個人情報の利用目的について

学科教習視聴（受講）時の顔認証データは、当校職員による履修判定に限り利用するもので、他の目的には一切利用しません。

6 誓約書への記名捺印について

オンライン学科教習の受講に当たって別紙誓約書に記名捺印をいただきます。本紙利用規約に掲げた内容についてご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上